

1 単元名 かけ算 (3) 九九のきまりを見つけていかそう

2 単元の目標

- (1) 乗法のきまりを用いて、乗法九九を構成することができる。被乗法、乗数、積の関係や交換法則を理解することができる。 【知識及び技能】
- (2) 九九表を観察して、乗法についての性質を見いだしたり、簡単な2位数と1位数の計算について、乗法のきまりをもとに考えたりする力を養う。 【思考力、判断力、表現力等】
- (3) 乗法のきまりや、九九表を活用して、模様作りやゲームを工夫して楽しむなど、身近な問題に生かそうとする態度を養う。 【学びに向かう力、人間性等】

3 単元の指導計画(全7時間)

- 第1次 かけ算九九のひょう (2時間)
- 第2次 かけ算九九をつかって (1時間) **☆本時**
- 第3次 九九をこえたかけ算 (2時間)
- 第4次 たしかめ (2時間)

4 本時の計画(3時間目/全7時間 児童数〇名)

(1) 本時のねらい

チョコレートの数え方について、図に補助線を入れたり、数え方を式で表したりする活動を通して、既習の乗法九九を活用して考えることができる。【思考力、判断力、表現力等】

(2) 本時の展開

学習活動	教師の働き掛けと予想される児童の反応	■評価 ○留意点
導入 (8分) 1 簡単なチョコレート図をかけ算に表す。(3分) 2 チョコレートの数を工夫して数えるという学習課題をつかむ。(5分)	T1 チョコレートの数を九九で表そう。 C1 簡単だよ。4の段で $4 \times 3 = 12$ だね。 C2 $6 \times 2 = 12$ 、6の段でもできるよ。 T2 すごいね。九九だと簡単に出来るね。 T3 このチョコレートの数はいくつあるでしょうか。 C3 あれ。えっと…。 T4 先生おなかがすいて食べてしまいました。これだとみんなが考えた $4 \times 3 = 12$ や $6 \times 2 = 12$ みたいな九九って使えるのでしょうか。 C4 でこぼこしているから ぱっと九九が使えない 。	○まとまりだと九九で表せることができ、便利だということを強調する。 ○一つ分の数 \times いくつ分でかけ算に表すことを確認し、図に線を引く。 ○1つ分の数が捉えられるように横から徐々に見せる。 ○単純な九九では表せないことを確認する。 ○子どもの言葉で課題を設定する。
展開 (22分) 3 自分なりの方法で答えを求める。(6分) 4 ペアの人に自分の求め方を説明する。(3分)	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> <課題> ぱっと九九がつかえないときは、どうしたらよいか。 </div> T5 ぱっと九九がつかえないときはどうしたらいいかな。作戦を考えましょう。 C5 さっきみたいに縦や横で切る。分けるってことかな。 C6 それで足したり、引いたりするんじゃない? C7 動かしてもできそうだよ。 C8 九九をできるようにするんだね。 T6 作戦を立てられましたね。では、今からロイロノートで考え、式、答えを出してみましょう。 T7 ペアの人に考えを発表しましょう。 C9 一緒だね。	○1つの見方だけでなく様々な見方ができることを意識させる。 ○机間巡視で理解度を把握し、助けが必要な児童には手順を示したり、図における補助線の入れ方を示したりする。 ○考えをロイロの提出箱に提出させる。

<p>5 全体発表 (13分)</p> <p>終末 (15分)</p> <p>6 まとめをする。 (5分)</p>	<p>C10 似ているけど、僕は縦で考えたよ。 C11 そういう考え方もあるんだね。</p> <p>T8 みんなどうやって考えましたか。発表してください。 C12 私は $6 \times 4 = 24$、$3 \times 2 = 6$、$24 + 6 = 30$ で考えました。 C13 私は $4 \times 3 = 12$、$6 \times 3 = 18$、$12 + 18 = 30$ で考えました。</p> <p>T9 この二人の似ているところはどこですか？ C14 縦と横で違うけど2人ともまとまりで分けています。 T10 この考え方の名前は何か良いのでしょうか。 C15 分けるが良いと思います。 C16 私は $6 \times 5 = 30$ で考えました。 C17 これだと分けると違って動かしているから、名前は動かすが良いと思います。 C18 私は $36 - 6 = 30$ で考えました。 C19 あとでとっているから、名前はひくが良いと思います。</p> <p>T11 九九を使えるように色々な方法を見付けましたね。まとめです。ぱっと九九が使えないときはどうすればよいでしょう。 C20 分けたり動かしたりすればいい。 C21 ひくやり方もあったよ。それで九九を使えばいい。</p>	<p>○時間が残ったペアは、お互いの考えの似ているところを探すよう促す。 ○児童の考えはテレビに映しながら説明させる。 ○児童の考えが残るように教師は板書する。 ○違いや共通性を問い、それぞれの考え方に名前を付ける。 ○3種類の考えのうち児童から出されなかったものは、教師が紹介する。</p>
---	--	--

＜まとめ＞分けたりうごかしたりひいたりして、まとまりをつかって、九九をつかえるようにすればよい。

<p>7 適用問題を解く。 (6分)</p> <p>8 振り返りをする。 (4分)</p>	<p>T13 算数博士〇〇 (担任の名前) から挑戦状が届きました。さっきとは違うやり方で挑戦してみましょう。 C22 ぼくは横に分けるやり方でやろう。 C23 私は動かす方法でやってみよう。</p> <p>T14 今日の学習の振り返りをしましょう。 C24 まとまりを作れば、どんな問題でもかけ算九九が使えることが分かりました。 C25 〇〇さんのうごかすという考えは思いつきませんでした。〇〇さんの考え方でやってみると、チョコレートの数を求めるのが簡単でした。</p>	<p>○児童の言葉でまとめる。</p> <p>■チョコレートの数え方について、友達の考えに目を向け、2種類以上の方法で答えを求めることができたか。(適用問題・振り返り)</p>
---	--	--

(3)本時の評価

チョコレートの数え方について友達の考えに目を向け、2種類以上の方法で答えを求めることができたか。
(思考・判断・表現)

【板書計画】

